#### 地域の課題、課題解決のための目標等

本市は<mark>離島という特殊な地理環境</mark>の下、他の市町村とは異なる様々な課題を抱えている。例えば、上下水道やごみ処理場等のインフラの整備や運用を単独で実施しなくてはならないため大きなコストを要すること、また、人や物資の移動に係るコストが高いため、高度医療を受けるための旅費や、発電や車に要する燃料の運送費などがかかることなどの不利性が存在している。さらに、大きな観光資源でもある美しい海やサンゴ礁、豊かな生態系等を擁しており、こうした環境に負荷をかけないための配慮も必要である。こうした課題を解決するため、不要物や太陽光を活用した再生エネルギー等の導入によるコストや環境負荷の低減、ICT技術やIoTを活用した予防医療・遠隔医療等の導入などを目指していく。本市は2020年に内閣府より県内二番目のSDGs未来都市として選定されており、持続可能な未来都市の実現に向け、スーパーシティによる先端技術の導入を沖縄返還50周年の節目に実施していきたい。





石垣空港周辺ゾーニング



石垣港周辺イメージパース



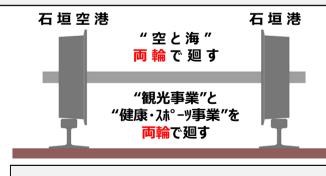
石垣港周辺ゾーニング



東南アジアに一番近い石垣空港・石垣港



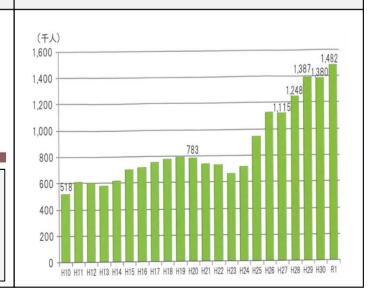
## コンセプト(Concept)



"空と海"2拠点で<mark>観光事業と健康・スポーツ</mark> 事業を両輪で廻す。

グリーンフィールド型スーパーシティ構想の グローバル未来都市を創出する。

## 八重山入域観光客数の推移(R1年148.2万人)



#### 石垣空港エアーフロント構想

#### 1.石垣空港〔東南アジア 玄関口〕



2.MaaS(次世代移動サービス)〔水・陸・空〕



3.ドローン活用〔物流・海洋ゴミ回収システム〕



#### 石垣港シーフロント構想

#### 4.石垣港(シーフロントオアシス)



5.シーフロントオアシス(ハブ港・キャシュレス)

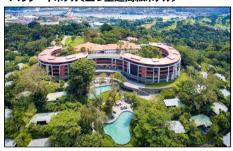


6.エアー・シーフロントオアシス(DFS・キャシュレス)



#### リゾートホテル構想

#### 7.リゾートホテル(五つ星超高級ホテル)



8.リゾートホテル(ワーケーション・リゾートテレワーク)



9.グランピング(防災避難場所・星空眺望)



#### スポーツパーク・ホテル・教育構想

#### 10.スポーツパーク〔日本版 I M Gアカデミー〕



11.スポーツホテル(遠隔指導・国内留学)



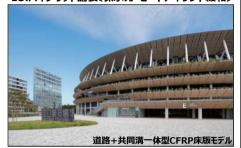
12.インターナショナルスクール〔中高一貫校〕



"空と海"2拠点〔石垣空港+石垣港〕の組合せ、両輪で廻す相乗効果と 観光事業と健康・スポーツ事業を両輪で廻わし大胆な規制改革・デジタル化でDX 〔デジタル技術で業務や制度を革新させる〕を実現し価値創造型のグローバル未来都市を創出させる。

#### 環境・安全・安心・エコシティ構想

#### 13.ハイブリッド舗装〔保水力・ヒートアイランド緩和〕



14.自然エネルギー〔太陽光のエコシティ・ワットウェイ〕



15.安番所〔スマートバスストップ〕



#### 遠隔医療·介護AI活用構想

#### 16.リゾートCCRC(元気高齢者地方移住)



17.オンライン診療〔AI/IOT活用〕〔ホームドクター〕



ハット ポックス 18.HAT-box〔低酸素時短トレーニングセンター〕



#### 定·移動居住宅·寮構想

#### 19.定居住宅〔マイナンバーカード促進・遠隔医療〕



20.移動居住宅〔長期間滞在・シェアハウス・テレワーク〕



21.混住寮〔学生·従業員·航空関連等〕



#### 生活・インフラ構想

22.商店街〔レストラン・食堂・店等キャッシュレス〕



23.水資源循環〔上下水道・中水インフラ〕



24.ライトアップ(都市照明・夜間景観演出)



東南アジアの玄関口である石垣島は日本列島の最南端に位置する国際交流拠点都市として 大胆な規制改革とAIを使って自動運転・ドローン配送・キャシュレス・医療・教育・エネルギー・環境・防犯など あらゆる分野の先端技術を組合せ、相乗効果で住みやすい未来都市を目指す。

## 主要な事業者候補〔スーパーシティ都市再生機構〕



## アーキテクト〔複数存在〕: 具体的役割

| 氏名 | ほ けんご           | なかむら しょうじろう           | 05まつ ただとし    |
|----|-----------------|-----------------------|--------------|
|    | <b>隈 研吾〔主宰〕</b> | 中村 彰二朗                | <b>平松 忠敏</b> |
| 経歴 | ㈱隈研吾            | アクセンチュア・イノベーションセンター福島 | ㈱プラネット社      |
|    | 建築都市設計事務所       | センター長                 | 代表取締役        |
| 役割 | 設計·監修           | デジタルプロデュース            | 総合プロデュース     |

■ 開発スケジュールにより、

街づくりプロデュース (リードアーキテクト: 平松忠敏)

街づくり設計・監修

街づくりデジタル化
(リードアーキテクト:中村彰二朗)

#### と役割が分担される。

■ 大規模開発に於けるスーパーシティ都市再生機構〔略称:SC都市機構〕の設立、インフラ整備等、初期段階から専門知識・実績等が必要なため、リードアーキテクトは開発スケジュールの時期時期に取り組みステージが変わり3者で順番に役割分担を決め、総合力及び協働で「未来都市」の実現を目指す。

## 先端的サービス:大胆なる規制・制度改革〔19テーマ提出〕 4

| 1   | ハイブリッド資源循環<br>〔上下中水一体整備〕                       | ■行政<br>■防災         |
|-----|--|--------------------|
| 2   | 道路空間の新インフラ<br>(安心・安全・見守り基地)                    | ■移動 ■防犯<br>■防災     |
| 3   | 地域マイクログリッドの実践<br>〔エネルギーマネジメント〕                 | ■エネルギー             |
| 4   | 先進的モデリティ技術を基にした未来都市<br>〔水・陸・空の電動モビリティ〕         | ■移動<br>■物流 ■防災     |
| 5   | 石垣空港から離島への航空就航事業<br>〔観光・生活・地域医療〕               | ■移動<br>■物流         |
| 6   | リゾート型CCRC<br>(健康な高齢者の地方移住)                     | ■医療■介護             |
| 7   | 健康スマートタウン<br>〔データ共有・利活用健康都市〕                   | ■予兆医療<br>■介護 ■服薬   |
| 8   | 健康チェック住空間 (健康トイレ+健康テレビ)                        | ■予兆医療<br>■介護 ■服薬   |
| 9   | HAT-box〔健康革命〕<br>〔低酸素時短トレーニング〕                 | ■医療■介護             |
| 10  | 日本最先端ビジネス技能訓練校新設<br>(働き方改革)                    | ■教育<br>■労働         |
| 11) | 炭素繊維を使った道路床版実証実験<br>〔インフラ整備〕                   | ■行政                |
| 12  | ハイブリッド舗装<br>〔雨水貯留浸透・雨水再利用・打ち水効果〕               | ■行政■環境             |
| 13  | 農業・流通の6次産業化<br>(農水産物の輸出促進)                     | ■農業                |
| 14) | 総合型リリ゛ートショッヒ。ング、エクスハ。リエンス<br>〔免税・課税品を国内外の客に提供〕 | ■物流<br>■支払い        |
| 15) | 環境木化都市の実現に向けた規制緩和                              | ■行政<br>■環境         |
| 16  | IMGの日本版〔スポーツパーク〕と教育改革<br>〔グローバルを高める手法にスポーツ活用〕  | ■ 教育<br>■ スポーツ     |
| 17) | デジタル地域通貨                                       | ■支払い<br>■行政        |
| 18  | 災害から命を救うデジタル防災サービス<br>〔マイ・ハザード〕                | ■防災 ■医療<br>■物流     |
| 19  | 多様なニーズに応える地域一体型の観光地づくり (デジタルDM5.0)             | ■観光<br>■デジタル通貨 ■移動 |

#### ※内閣府の先端的サービス9分野を全て網羅している

すべてのサービスは、ID(国民はマイナンバーカードID、インバウンドは独自ID)により領域横断で紐づけられ、 ブロックチェーン技術により安全に分散管理されます。その上で、継続した高いサービスを提供するために、 必要時にはIDにより各領域でのデータが連携してAIによりパーソナライズされたサービスを提供します。 先端的サービス17・18・19の本都市OSは会津若松のモデルを横展開して実装します。



## 市民(住民・移住者・ワーケーション)・観光客



## ソーシャルID / マイナンバー 等を活用したオプトイン

MaaS

空港・ドローン・自動 運転・オンデマンドバス 等、それぞれの移動手 段を組み合わせた、連 携MaaSモデル。

フィンテック

地域一体となったID 決済による地域共通 キャシュレス基盤整備。 購買データの地域での データ活用。

中高一貫校のインター ナショナルスクールを誘 致し、外国人労働者 の育成にも寄与。

ウエルネス

健診データやウェアラブ ルデバイスを活用した 健康状況の見える化 や健康意識の向上と 行動変容の促進。

エネルギ・

消費電力量の見える 化や太陽光発電・蓄 電池 (電気自動車) の導入と地域防災対 策との連動。

食農業 6次産業化

IoT農業推進よる生産 性向上、生産量と質 の確保、若手の雇用 確保。 農水産物の輸出促進。 施策の推進。

観光

インバウンド向け観光 サイトVISIT Ishigaki 等を活用したデータに 基づいたデジタル観光

移住 CCRC  $^{\circ}$ 

ウエルネスプロジェクトと 連携し高齢者の移住 を促進。 マイナンバーカードの 普及。

Ton

防災

統合GISとIoTセンサー を組み合わせた防災・ 減災体制の強化。

先端プロジェクトを誘致・推進

行政

行政のインフラ整備 道路のハイブリッド舗装 及び炭素繊維を使った 道路床版実証実験。

## 地域共通キャッシュレス・ポイントインフラ・共創PF

我

人材育成

■IMGの日本版 「スポーツパーク」と 教育改革



実データを活用した人材育成

\*\*<br/>
石垣空港+石垣港2拠点スーパーシティ構想

APIエコノミー・オープンイノベーション

都市OS (DCP) &オープン・ビッグデータプラットフォーム

AI/RPA・ディープラーニング チャット・ロボット

事業成果を他地域へ







地域ネットワーク











首長のコミットメント・市民の理解・産官学連携体制

■行政〔水資源(上下水道)〕・防災

○ 主要事業者

- ■株式会社フソウ
- 先端的サービスの内容
- ■上中下水道の一体整備・運営による効率経営及び水資源 循環・バイオマス創エネルギー【CO2排出量削減に貢献】
  - ①上中下水道一体整備・運営による効率経営
  - 共同溝設置により上中下水道管路の一体整備を行い、建設費を低減。
  - 共同溝における上中下水道管路の一体管理により、維持管理費の低減・施設老朽度の的確・迅速把握。
  - 的確な老朽度把握による適時・適切な更新で最適アセットマネジメントの実現。 (効率経営)

#### ②地域エネルギーセンターとしての下水処理場

- 下水汚泥に加え、生ごみ等のバイオマスを回収し、メタン発酵プロセスで発電・発熱。(創エネルギー)
- 再生可能エネルギーとしての電力・熱源を域内で供給し収益化。 (CO2排出量削減、効率経営)

#### ③水資源再生循環センターとしての下水処理場

- 下水処理水を中水として再利用。散水、トイレ用水、雑用水として水資源を循環利用。(水資源循環)
- 放流していた処理水を中水として供給し、その収益を運営対価に充当。(効率経営)

#### ④IOT技術・AIを用いた効率的な水運用

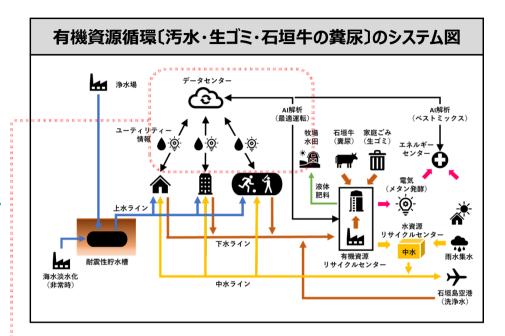
- スマートメーターを用いた水需要のリアルタイム監視や見守りサービス。 (在宅中で数日間水利用が無い場合のアラート発出)
- リアルタイム水需要予測AIによる下水処理場の最適運用。(運転エネルギー削減)

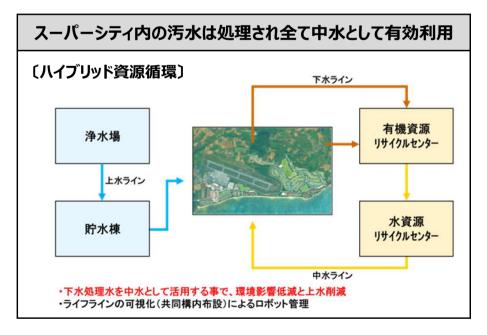
## ○ 規制·制度改革事項

#### 大胆な規制改革

- 上下水道・中水施設を効率的に運営するため には一体的建設・運営が必要〔民間事業主体〕
- 下水道法等の規制緩和の実現が必要
- ■「**下水道法**」: 事業主体の民間事業者への 開放及び事業認可(「水道法」含む)。
- ■「**廃棄物の処理及び清掃に関する法 律」**:下水汚泥の産業廃棄物指定の免除。

#### ※下水処理水は中水活用し海へは流さない。





対象分野

■エネルギー

○ 主要事業者

- ■東芝インフラシステムズ株式会社
- 先端的サービスの内容
- 地域マイクログリッドの実現による自家創・蓄エネと最小限の 一般電力とのベストミックス。
- ① 太陽光発電+蓄電池+V2Xによる災害時3日分以上の電力供給可能な自立グリッドの構築〔事業継続(BCP)〕
- ●延床45万㎡の戸建住宅・マンション・寮・店舗・飲食・ホテル・学校・オフィス・スポーツ施設・空港施設の太陽 光発電と蓄電池により災害時3日分の電力供給システムを構築。さに電気自動車からの供給(V2X)を加え、 3日分以上の電力供給を実現する。
- ②シティ全体の一括受電とトータル・デマンド・コントロール(TDC)による省エネ・脱炭素・光熱費削減を実現
- ●シティ全体を特高一括受電し、一元化したエネルギーマネジメントにより、用途の異なる各施設のデマンドから、シティ全体のピークカットにより契約電力の低減、消費Tネルギー・脱炭素・電気料金の削減を図る。

# ③変動の大きい太陽光発電とEV車の充放電をシティ全体でコントロールし、再エネを最大限活用

- ●メガソーラーとシティ全体に分散配置された太陽光発電と蓄電池、E V 車に搭載された蓄電池を直流で接続し、一括でコントロール系統の安定化と再エネ活用の最大化を図る。
- ●EV車の充放電コントロールは、EV車の利用データを活用して、利便性との両立を図る。

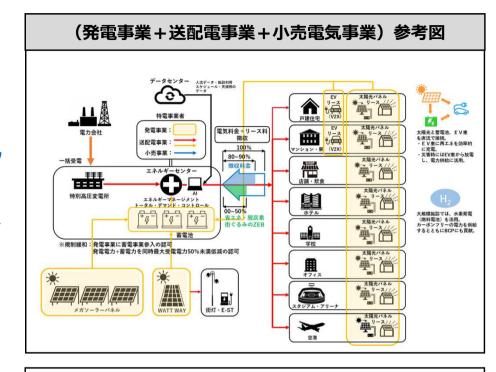
#### ④データ利活用により省エネ・B C Pの効果を最大化

●人流データ・施設利用スケジュール等のデータ活用により、エリア別にエネルギー需要を予測して蓄電池を制御することで、エネルギー効率向上を図る。また、天候データも活用し、台風等が接近する場合は、蓄電池を予め満充電にする等BCP対策の最大化を図る。

## ○ 規制·制度改革事項

#### ■「電気事業法」:

- ① シティ全体を一括受電し、発電事業・送配電事業・小売電気事業をエリア内に限り、本エネマネ事業者の 兼務を認可。
- ② 発電事業者の許可取得の為、最大消費電力の50%発電能力の下限値の低減、発電能力にシティに分散配置された太陽光と蓄電池の加算の認可。



## 定住者:3250名

総設備容量:40MVA・ホテル:20MVA・大規模住宅:5MVA
・商業施設:5MVA・その他スタジアム、病院、ゴルフ場に供給する
メガソーラー:10MVA・蓄電池:10MVA・水素燃料電池
※TネルギーマネジメントシステハをTネルギーセンターに整備

## 石垣空港周辺イメージパース



## 石垣港周辺イメージパース



■移動·物流·防災

( 主要事業者

- ■株式会社FOMM(フォム)
- 先端的サービスの内容
- ■水陸空Electric Mobilityの導入〔エアタクシー〕
  - ・水、陸、空の移動が可能な電動モビリティ。
  - ⇒インフラ整備コストを大幅に削減/陸上における土地活用効率を向上。
- ■対水害機能搭載の小型電気自動車"FOMM ONE"の導入
  - ・対水害機能搭載の電気自動車による防災性、レジリエンスに優れたまちづくり。
  - ⇒水害時における防災対策の強化/着脱可能な小型バッテリによる災害時ライフラインの確保。
- バッテリ交換式EV給電スタンド"Battery Cloud Station"による 再生可能エネルギーの活用
  - ・車載の交換式小型バッテリおよび専用交換インフラを活用した再生可能エネルギー循環効率に優れた地域。⇒小型EVに搭載の交換式バッテリを移動蓄電池として利用/交換インフラ収納の小型バッテリを定置型蓄電池として利用。
- ■オンデマンド型自動配車カーシェアリングサービスの導入
  - : MaaS(次世代移動サービス)
  - ・オンデマンド型自動配車カーシェアリングサービスの活用による地域内の移動活性化。
  - ⇒地域住民、観光客、小口配送における移動の活性化/サービス連携による現地企業の収益増加。



#### 対水害機能搭載の 小型電気自動車 "FOMM ONE"

- ・水害時における防災対策強化 ・着脱可能な小型バッテリによる 災害時ライフラインの確保 ・小型車両の導入による地域 交通の効率化
- ・コネクテッド機能による移動および インフラ情報の管理円滑化

#### バッテリ交換式 EV給電スタンド "Battery Cloud Station"

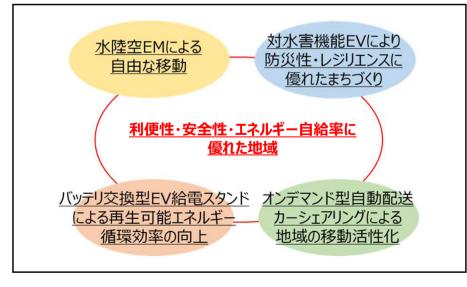
- ・エネルギー循環効率の向上 および低コスト化 ・3E+Sによる地産地消型
- エネルギー循環効率の向上 ・地域防災性およびレジリエンス の強化

#### オンデマンド型自動配送 カーシェアリングサービス

- ・駐車場スペース効率化/ 狭あい道路活用による 地域交通の円滑化
- ・サービス連携による現地企業の収益増加
- ・医療または行政における 送迎サービスとしての活用 ・地域住民のQOL向上

- 規制·制度改革事項
- ■「道路交通法」、「船舶法」、「航空法」等による車両登録に係る手続き、 運行に係る申請および免許制度の改正





〇 対象分野

■移動·物流·医療

( 主要事業者

- ■港南 株式会社〔第一航空株式会社〕
- 先端的サービスの内容
- 石垣島を沖縄八重島諸島の航空就航事業を拠点とする実証実験 石垣島の自然は観光リゾートとして、ますます脚光を浴びてくる中、最新航空機を効率的に 活用することによって地域の健康や財産を守り、リゾートアイランドとしての価値がさらに高められ、 国内外を含めた観光立県「沖縄・八重山諸島」の存在をより高いクオリティで最先端のサービスを提供する。
- スーパーシティ構想実現による石垣島居住者・来訪者の就航最先端サービス 今後、スーパーシティ構想の実現に伴って、利用者が増加すると考えられる「石垣空港」は八重山諸島〔離島〕 の保守・災害避難拠点とするとともに、沖縄県の観光ビジネス、生活物流、地域医療の拠点とする利用価値が 極めて高くなると予測され、航空機を効率的に連携させた最先端のサービスを提供する。
- **安全な就航を実現する格納庫の設営**沖縄県石垣島を中心とした八重山諸島〔離島〕には年間数十の台風が通過し、周囲の船便が欠航し、
  農産物や住民の健康等与える被害は甚大で、周囲を海に囲まれた環境の中、塩害や台風等から航空機の
  損傷を防ぐ等機材を維持し、リゾート地の中心である「石垣空港」を訪れる国内及び、海外からのチャーター機
  「プライベートジェット機等」を保守・整備する整備工場及び、堅固な格納庫「整備工場」が必要である。

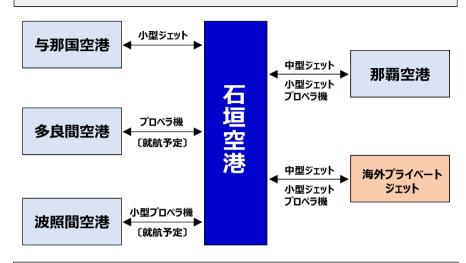
## ○ 必要となる施設等

■格納庫〔整備工場〕イメージパース



- ■塩害や台風等、航空機の損傷・維持及び 機材の保守・整備する為の格納庫(整備工場)が必要。
- ■上記石垣空港イメージパースに表記(空港敷地内) 敷地面積約1000坪・1ヶ所の格納庫(整備工場) 及び航空燃料補給施設を併設、新設する必要がある。

## 沖縄県離島空港·対象機種



## 石垣空港と離島空港の位置及び規模





■医療·介護

( 主要事業者

- ■株式会社 スマートコミュニティ
- 先端的サービスの内容
- 石垣島の自然を活かした最先端のCCRC事業の実証実験

沖縄八重山諸島特有の"長寿社会"の理由には、「体にストレスの少ない温暖な気候」、「助け合う共存社会でお年寄りを大切にする」、「タイゲーガー主義〔物事を深く考えない〕が心にゆとりを生む」という点にあり、歳をとっても暮らしやすい社会であると言われ、スーパーシティ構想による地方創生によって、AIを活用した遠隔診療支援システム及び顔認証等、移住者が安心できる最先端CCRC事業の実証実験をする。

- 石垣島にシニアが集まる"健康と長寿"をテーマとした最先端サービスによる「離島連携型CCRC」の設立 豊かな緑やサンゴ礁の海に囲まれた石垣島には八重山上布、三味線、生活道具等、石垣の気候・風土を活かした工芸や民芸の伝統文化 があり、石垣島で余生を過ごせることはシニアの永遠の憧れであり、この自然と調和した最新のライフスタイルを提供する。 〔マイナンバーカード取得が条件〕
- 日本特有の最先端CCRC事業の実現

米国ニューハンプシャー州にある緑豊かな街にあるCCRCには平均84歳のシニアが明るい笑顔が絶えず、健康で充実した日々を過ごしたいるが一方、日本の高齢者住宅は具合が悪くなってから施設に入居する方が多いため、なかなか友達が出来ず引きこもりがちになる特徴がある。 石垣島リゾート型CCRCの最先端サービスでは、米国の良さを活かしつつ、日本の社会特性に合わせて、自然環境を活用したアウトドアプログラム、荒天時には音楽やダンス等を楽しめるインドアプログラムを充実させたコミュニティ、居住者がこれから輝いて暮らせるCCRCを実現する。

### 遠隔医療·介護AI活用構想

#### CCRC アクティビティメニュー







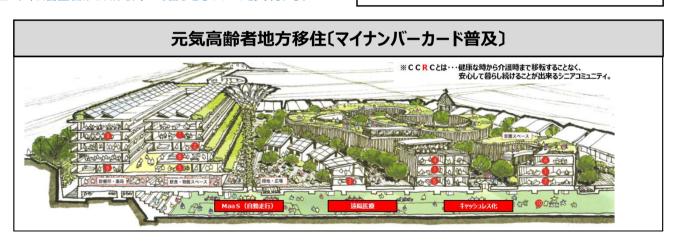






## CCRC [地方移住を大幅に促進]の規制改革





- サービス導入によるメリット等
- ■石垣島リゾート型CCRCを設立することによって、人口が増え、住民税が増額し、既存住民の雇用ニーズも高まる。
  - ① CCRC施設はコミュニティする共有施設〔クラブハウス〕が中心となるため、共有施設の固定資産税の軽減。
  - ② 居住希望者の移住費の支援。
  - ③ 不動産売却時〔撤退時〕に伴う売却益の優遇

地方移住が大幅に促進される。

■予兆医療・介護・服薬・支払い

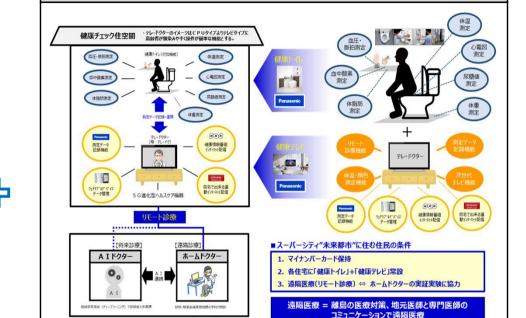
( 主要事業者

- ■パナソニック株式会社
- 先端的サービスの内容
- ■健康スマートタウン〔データ共有・利活用による健康都市創造〕





- ①各種生活データの収集、分析●住戸内日常生活データ(健康トイレ)
- ●買い物支払いデータ〔支払い履歴〕●運動量〔街区内位置情報システム〕分析による病気予兆管理
- ②上記データ分析による生活改善サポート(運動、食事メニュー等)の提供
- ③改善サポート利用、診療、服薬等の一連のデータを活用した保険、介護サービスの開発と提供 〔保険サービスの低料金化、医療保険、介護保険利用の頻度低下〕
- ④上記一連データの活用による医薬品開発、健康寿命延伸が叶う街づくりの実現
- 規制·制度改革事項
- ■既存の国家戦略特区の特例措置(テレビ電話等を活用した薬剤師による服薬指導の対面原則の特例)の活用



健康チェック住空間 〔健康トイレ+健康テレビで「未病」対策に役立てる。〕

- ■「健康トイレ」:毎日利用する従来のトイレ機能に日々の健康管理 測定システムを付加させた次世代トイレの実証実験
- ■「健康テレビ」:従来のテレビ機能に健康トイレの測定データ記録、 リモート診療、体温・顔色測定の機能を付加させた次世代テレビの 実証実験
- ■「健康トイレ」+「健康テレビ」による未病対策により、 健康寿命延伸と医療費抑制効果の実証実験
- 規制·制度改革事項

■遠陽医療(リモート診療)とA Iの連携により医師の技術・地域格差は解消される。

■既存の国家戦略特区の特例措置(テレビ電話等を活用した薬剤師による服薬指導の対面原則の特例)の活用

■教育・労働〔働き方改革〕

( 主要事業者

- ■株式会社アジアンエージェンシー
- 先端的サービスの内容
- ■日本語・英語・専門スキルの就業技能と日本の規律・礼節・道徳・文化を習得
  - ① ASEAN諸国の発展途上国貧困層を対象に就業技能取得カリキュラムを実施し、その取得技能を 自国に帰国後、または日本国内で就業することによって、安定収入を得て、安定生活を目指すよう に援助する。
  - ② 石垣スーパーシティ都市再生機構〔略称:SC都市機構〕を中心に、人手不足で雇用ニーズがある農業、食品加工業、サービス業〔ホテル・飲食〕、介護業、建築業等の安定有名企業を募り、「石垣島・日本最先端ビジネス技能訓練校」を運営する「SC都市機構・事業協同組合」を設立することにより、最先端の職業能力開発の教育が可能となる。
- ■石垣島を特区ビザとした大胆な改革〔離島の建築業界は労働者不足〕
  - ① 「SC都市機構・事業協同組合」は各国の優良な送出機関と提携し、対象国の審査・面接のうえ入学を決定し、特区の行政庁への申請手続き、ビザ申請、企業への監査・報告を実施する。また、入学者の渡航費生活費を含めた費用すべてを負担し、母国語対応のサポートを行う。
  - ② 生徒の学費は石垣島スーパーシティ及び島内企業の就労給与から天引きとする。また、卒業後に石垣島・沖縄本島内の指定企業等で5年間働けば学費全額返済不要等の「給付型奨学金制度」を検討導入する。
  - ③ 「石垣島・日本最先端ビジネス技能訓練校」での授業以外は「SC都市機構・事業協同組合」の国内勤務拠点「全国各所」にて石垣島特区としての国内実習生の模範として勤務する。
- 規制·制度改革事項
- ■外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律:

本件地域内での職種制限の撤廃もしくは緩和等

- ■出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律:
  - 本件地域内での職種制限の撤廃・在留年数制限の撤廃・家族帯同許可等

## 石垣島・日本最先端ビジネス職業訓練校(仮称)



## 対象国〔ASEAN諸国を中心とした発展途上国〕



## Association of South-East Asian Nations



1.域内における経済成長、社会・文化的発展の促進 2.域内における政治・経済的安定の確保

3.域内諸問題に関する協力

東南アジア諸国連合の略称です。ASA(東南アジア連合)を前身にタイ、インドネシア、シンガボール、フィリビン、マレーシアの5カ国によって、経済・社会・政治・安全保障・文化に関する地域協力を目的に1967年に設立。現在はブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジアが加盟し10カ国で構成されている。域内の人口は約6億人でEU(欧州連合)やNAFTA(北米自由貿易協定)を人口規模では上回っており、経済成長力についても過去10年間に高い成長を遂げており「成長センター」としての期待が高まっているエリアです。

## 石垣島・日本最先端ビジネス職業訓練校〔スケジュール〕

石垣島特区 入学審査・面接システム

石垣島・日本最先端ビジネス職業訓練校 《SC都市機構・事業協同組合》

1~3年

5年

留学生《日本国内学校》

特定技能習得《SC都市機構·事業協同組合》

2~4年

就労ビザ《日本国内》

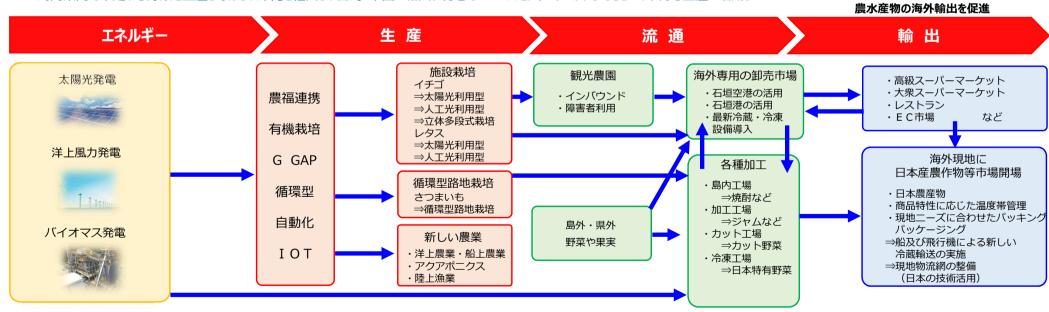
自国への帰国・就業

■農業·流通

○ 主要事業者

- ■株式会社 農業総合研究所
- 先端的サービスの内容
- 石垣島の豊かな自然を活かし、クリーンエネルギーを有効利用することで、持続可能な農業を実現する。
  - ① 【エネルギー】
    - ・洋上風力発電、太陽光発電、バイオマス (メタン)発電などを有効活用することで、クリーンエネルギーでの農業及び加工を目指す。
  - ② 【生産】
    - ・農業福祉連携、自動化。・IOT活用などにより、施設栽培では、イチゴやレタスの生産(観光農園としても活用)、 また輸出用作物として海外で人気のあるサツマイモの生産などを実施。
    - ・新しい農業への試みとして、洋上農業・船上農業・アクアポニクス・陸上漁業などにも取り組み。
  - ③ 【流通】
    - ・台湾や中国に近い地の利を活かし、石垣空港や石垣港を活用した「海外専用卸売市場」を開場。
    - ・島内や近隣諸島で生産された生産物の加工の実施。(輸出用:島内工場【焼酎など】)
    - ・冷凍工場。(【日本特有の野菜】・カット工場など)
  - 4 【輸出
    - ・島内県内で不足する野菜を生産しながら、沖縄を経由し、台湾・中国へ輸出。現地でのニーズをフィードバックしてもらい、次なる生産に活用。





- **規制・制度改革事項** ※規制緩和により、企業の積極的な参入が見込まれ、また生産効率・自給率の向上が見込まれる。
- **自動運転に関する各種法令等** : 耕作機械・収穫ロボットなどの自動運転等への緩和。
- 既存の国家戦略特区の特例措置(企業による農地取得の特例)の活用

- **科**全校 ■教育・スポーツ
- ■IMG JAPAN · 学校法人 東京女子学園等 主要事業者
- 先端的サービスの内容
- ■日本語・英語・専門スキルの就業技能と日本の規律・礼節・道徳・文化を習得
- ① スポーツ教育機関〔中高一貫進学校〕のインターナショナルスクール
  - スポーツ教育を軸に英語教育環境の中で学び、グローバルなスポーツ人を育て、世界に挑戦したい若 者を応援。
- ② 短期スポーツ留学・短期キャンプのスポーツアカデミー
  - 国内からのスポーツ留学は勿論のこと、石垣島の立地を生かし、日本の東南アジアの窓口として海外か らの日本留学受け入れ。
- ③ 外国人就労者の門戸を広げるホテル・介護支援養成学校の併設
  - 海外の若者に日本語学習と養成教育の機会を与え、本TリアのホテルやCCRC施設での実践教育を 施し、将来の国内就労を期待。
- 4 大胆な教育改革(IOT·AIを活用した最先端教育)
  - ◆ 大学進学が可能なインターナショナル中高一貫校として一条校相当の認可を取得する。また国内の中 高一貫校との相互連携により、牛徒に支障のない転入・編入を支援。
  - スポーツグローバル校として就学期間を9月入学~6月卒業。
  - 教育の新潮となる「※STEAM教育」の実現のため、例えば、SDGsを題材にした文理芸融合学科、 英語教育による体育教育の同時限取得など本校独自のカリキュラム編成の認可。
  - ※ STEAM教育とは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の統合的 学習に、Arts (人文科学・リベラルアーツ) を統合する教育手法]

## 規制・制度改革事項

■「学校教育法 |: インターナショナル中高ー貫校の一条校の認定。

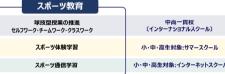
IMGは米国でインターナショナルスクールのとしての一条校として認可されている。日本国内ではスポーツ教 育カリキュラムのインターナショナルスクールが一条校として認可された前例がない。石垣スーパーシティにお けるIMGの日本版インターナショナルスクールスクールを一条校として認可していただきたい。

## ■「学校教育法施行規則」:

- ① 就学期間を9月入学~6月卒業への変更。
- ② 学習指導要領等に基づき、学校独自のカリキュラム編成を可能とする。

# 世界屈指の米国IMGの日本版〔スポーツパーク〕を スーパーシティ構想で展開する 日本最大級のスポーツ教育機関〔中高一貫学校〕と短期スポーツ留学・短期キャンプのスポーツアカデミーで、 トレーニングや勉強・英語学習など世界に挑戦したい方の参加を期待

① 大胆な規制改革で大学進学可能な中高一貫校を実現(一条校) ② 就学期間[9月入学~6月卒業]



スーパーシティ(石垣島)は東南アシアに近く 東南アジア最大級のスポーツバークで国際交 イベントの関係や、窓切トレーニングが出来なり のアスリートが世界最大規模の低酸素ト

ングセンターの活用が期待される

英語教育 グローバルな英語教育の推進 英会話体験学習 英会話通信学習

## 米国IMGの日本版「スポーツパーク」施設の概要

